

日本共産党杉並区議会議員

週刊

# こんにちは 山田耕平 です

2012.8.2 No.82

このニュースへのご感想  
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺2-2-11  
TEL 090-9973-0941  
ホームページ  
<http://yamadakohei.jp>

## 消防署から、直接聞き取り 「防災上の課題」を明らかに 現地調査を実施



現地で直接、聞き取り(上)  
緊急走行時に障害となる  
電柱(左)



### 現地調査から見えてくること 実効性ある災害対策が必要

七月二十七日(金) 防災上の観点から、天沼地域の商店街を現地調査しました。荻窪消防署にも立ち会いを要請し、現地での直接聞き取りも行ないました。

吉田信夫都議会議員、くすやま、金子、山田の各区議会議員が参加しました。

この地域は、住宅が密集しており、災害発生時の火災延焼等の危険性が高いことが懸念されています。

現地の調査では、車道が狭く、障害物も多いため、消防車両などの緊急走行に困難があるなどの課題が示されました。

また、大規模な震災などで家屋などが倒壊することにより、消防車両の接近が阻まれる危険性があることなども分かりました。

### 延焼シミュレーションの活用を

今回の現地調査では、消防署から火災延焼シミュレーションが示されました。

地域の特定個所から火災が発生した場合、風向きや周辺家屋の構造により、一定時間の経過で、どの程度延焼してしまうのかを示すデータです。

今後、消防団や自主防災組織、町会などにも積極的に情報提供し、防災力向上のために活用することが必要です。



延焼シミュレーション

### 災害に強い街づくりのために 引き続き、調査を続けます

実際に現地調査を実施し、消防署からの聞き取りを行なうことで、地域の危険個所が明らかになりました。引き続き、各地域の現地調査や自主防災組織(防災市民組織)への聞き取りを実施します。ぜひ、調査へのご協力をお願いいたします。

今後、調査結果を基に、党都議団・区議団として、実効性のある災害対策を提案していきます。  
みなさんの防災上のご意見をお寄せください。

高齢者向けサービスを紹介します⑥

# 地域のたすけあいネットワーク「地域の手」

## 災害時、高齢者・障害者の 安否確認・支援サービス

災害時要援護者（高齢や障害などにより自力では避難が困難な方）の支援のための、地域のたすけあいネットワーク「地域の手」をご存じですか？  
災害時に、地域の方の協力で安否確認や支援をするための登録制度です。

支援を希望する本人の登録に基づき、区が「登録者台帳」を作成。登録者台帳は、平常時から地域の震災救援所運営連絡会などの関係者に提供し、災害時の支援を効果的に行なうための計画づくりに役立ちます。

また、登録者の方を民生児童委員が訪問し「個別避難支援プラン」を作成、災害に備える地域ネットワークをつくりまします。緊急時にも使用できる「救急情報キット」の配布も行なっています。

近い将来、首都直下型地震が懸念されている中、日頃からの準備は欠かせません。お気軽にご利用してみたいかがでしょうか。

### ◇ 対象者

介護保険認定者や障害者手帳所持者、一人暮らしの高齢者の方など、災害が発生した時に安否確認や避難支援を必要とする方。



救急情報キット  
救急情報などを容器の中に入れ、冷蔵庫で保管する。

### 申し込み・問合せ

杉並区保健福祉部管理課地域福祉係  
TEL 03(3312)2111 <代表>  
地域包括支援センター（ケア24）  
※最寄りのケア24にご連絡ください

## 育メン日誌

ライトをブンブン振り回してアピール

国会大包围に家族揃って参加しました。今回は、主催者が「ファミリー向けエリア」を準備してくれていたの、子ども連れの家族にとっては、大変ありがたかったです。会場では、子ども向けに「冷えピタ（冷却シート）」まで配布されました。スゴイ心遣い！

「脱原発」の行動は回を重ねるごとに、参加者への配慮、安全上のルール作りなどが発展している印象を受けます。

「子どもを守るために、親だって声を上げたい！」その気持ちを汲み取ってくれる主催者・



スタッフのみなさん、感謝です。

息子は会場でもらったライトをととても気に入り、ブンブン振り回していました。あまりにも気に入ったため、途中からバックの中にしまおうとするので、困ってしまいました（笑）

## 「国会大包围」20万人

## キャンドル・ライトをかがげアピール 「原発のない日本」の実現を

七月二十九日（日）「原発廃炉」「再稼働反対」の声を国会につぎつけようと、国会大包围行動が取り組まれました。二〇万人の参加者がキャンドルやライトをかがげ、国会を包围しました。包囲行動では、参加者が歩道からあふれ、車道（六車線）が人で埋まりました。  
国会周辺を参加者が埋めつくすという状況は、私も生まれて初めて体験しました。



老若男女が集まり、脱原発を訴えて抗議行動。正面に見えるのが国会議事堂です。